

リニアテクノロジー、新製品「LTC3553」を販売開始

全出力オンで消費電流をわずか 12 μ A に抑える USB パワーマネージャおよび 降圧レギュレータ&LDO の PMIC

2009 年 9 月 24 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、リチウム・イオン/ポリマー・バッテリ・ベースの携帯アプリケーションに最適な、マイクロパワー多機能パワーマネージメント IC (PMIC)ソリューション「LTC3553」の販売を開始しました。LTC3553 は、超薄型 (0.55mm) 20 ピン 3mm x 3mm UTQFN パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は 237 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細については www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC3553 は USB 互換のリニア PowerPath™ マネージャ、スタンドアロン・バッテリ・チャージャー、高効率同期整流式降圧レギュレータ、低損失リニア・レギュレータ、プッシュボタン・コントローラを超薄型(0.55mm) 3mm x 3mm UTQFN パッケージに搭載しています。ピンで選択可能なスタンバイ・モード時、全出力を安定状態に保ちながらバッテリ流出電流を 12 μA に低減するので、バッテリ動作時間を延ばします。 LTC3553 は、パーソナル・ナビゲーション機器 (PND)、メディアプレーヤ、ハンドヘルドの医療機器や産業用機器などの、低消費電力の携帯機器アプリケーションに最適です。

LTC3553 は、自動的に負荷を優先する PowerPath マネージャにより、USB ポートまたは 5V AC アダプタ入力から最大 400mA のバッテリ充電電流を供給しながら、負荷に電力を供給するための複数の入力電源間の移行をシームレスに管理します。入力電流制限はピンで選択可能で内部設定され、外付け抵抗は不要です。LTC3553 は最大 5.5V 、さらに強度を増すため 7V の最大過渡電圧の入力に対応します。また、デバイスの瞬時オン動作により、バッテリが完全に放電されているときでも、USB または 5V AC アダプタ電源を使用できる場合は、システム負荷の電源を即時に供給できます。自動制御動作によって設計を簡素化し、充電終了用の外付けマイクロプロセッサが不要です。内蔵の 240m 理想ダイオードにより、入力電流が制限されている場合や使用できない場合に低損失パワーパスを実現します。さらに、NTC 機能の搭載で温度規定充電が可能です。

LTC3553 に内蔵された同期整流式降圧レギュレータは最大 200mA の出力電流を供給し、安定化出力電圧を最小 0.8V まで調整できます。1.125MHz のスイッチング周波数により、高さ 1mm 未満で小型の低価格なコンデンサやインダクタを使用できます。低 $R_{DS(ON)}$ の内部スイッチによって 93%の高い効率が可能であり、バッテリ動作時間を最大限に延ばします。Burst Mode® 動作では降圧レギュレータの効率が最適化され、消費電流は $22\,\mu$ A です。また、スタンバイ・モードは「キープアライブ」アプリケーションに使用可能で、降圧レギュレータの消費電流を $1.5\,\mu$ A (シャットダウン時は $1\,\mu$ A 未満)に低減します。

低損失(LDO)レギュレータは、最大 150mA の出力電流を供給します。安定化出力電圧は、降圧出力に関係なく、最小0.8Vまで調整可能です。LDOの電源入力はピンでアクセス可能なので、アプリケーションによっては降圧出力から LDO に電力供給することにより、LDO の効率を向上させることができます。降圧レギュレータとLDO はいずれも小型

全出力オンで消費電流をわずか 12 u A に抑える USB パワーマネージャおよび降圧レギュレータ&LDO の PMIC

のセラミック出力コンデンサで安定するので、大型で高価なタンタル・コンデンサや電解コンデンサが不要です。

内蔵のプッシュボタン・コントローラにより、ワンボタンでパワーアップおよびパワーダウン・シーケンス制御が可能となり、ボタンの状態を示すステータス信号を出力できます。また、このコントローラはハードリセット状態を備えており、ソフトウェア・ロックアップからの回復やデバイスの超低バッテリ流出電流状態(標準 0.2 μ A) を可能にします。

LTC3553 の特長:

- 完全な多機能 PMIC: リニア PowerPath マネージャ、リチウム・イオン/ポリマー・バッテリ・チャージャ、同期整流 式降圧レギュレータ、LDO、プッシュボタン・コントローラ
- 超低消費電流:全出力オンのスタンバイ・モードで12μA(標準)
- 熱特性が改善された薄型 (0.55mm) 20 ピン 3mm x 3mm UTQFN パッケージ

パワーパス・マネージャおよびバッテリ・チャージャー

- USB または 5V AC アダプタ入力からの充電電流をプログラム可能、熱制限付き:最大 400mA
- ◆ 入力電源間のシームレスな移行:リチウム・イオン/ポリマー・バッテリと USB または 5V AC アダプタ
- 内蔵の 240m 理想ダイオードにより、バッテリから負荷へ低損失パワーパスを実現
- スタンドアロン自動制御動作
- バッテリ消耗時の瞬時オン動作

安定化出力

- Burst Mode 動作を備えた高効率 200mA 同期整流式降圧レギュレータ
- 降圧レギュレータの出力電圧範囲を調整可能: 0.8V~V。
- LDO: 150mA の出力電流、最小 0.8V の出力電圧

フォトキャプション: USB 互換リニア·パワーマネージャ + バッテリ·チャージャー+ 同期整流式降圧レギュレータ+ LDO

Copyright: 2009 Linear Technology

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、 DC/DC コンバータ、バッテリ・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディション IC、μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは1986年に株式公開、2000年にはS&P500企業に選ばれています。

全出力オンで消費電流をわずか 12 µ A に抑える USB パワーマネージャおよび降圧レギュレータ&LDO の PMIC

LT, LTC, LTM, µ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上